

原山小学校の歴史



今年度をもちまして長い歴史に幕を下ろすこととなった原山小学校。
これまでの本校のあゆみを少しずつご紹介していきたいと思います。

No.13

菱野丘陵地について

瀬戸市の南部に位置し、中央市街地と菱野・山口地区に挟まれるように広がる丘陵地が、現在の菱野団地です。写真1は1960年代の原山台周辺の航空写真で、ご覧のとおり一面が森林となっています。現在の原山台・萩山台・八幡台の場所は、当時「菱野団地」として造成が始まった区域です。写真2は1970年代の航空写真です。1972年に愛知県住宅供給公社によって発表された「菱野計画」に基づき、団地の造成が一気に進められていきました。そんな菱野団地があるこの丘陵地には、実は古い歴史が秘められているそうです。この一帯では、約800年前の平安・鎌倉時代にはすでに窯が築かれ、陶業が営まれていたそうです。写真3にあるように、この丘陵地一帯には30基あまりの古窯が分布していたことが確認されています。



写真1 国土地理院 HP より



写真2 国土地理院 HP より



写真3

●印がついている場所が古窯跡です。このような山間部でかつて陶業を営んでいた人々が暮らしていたことを想像すると、当時の生活の様子を知りたくなりました。

参考資料

「原山小のあゆみ」瀬戸市立原山小学校 1972年
国土地理院ホームページ
「菱野計画」愛知県住宅供給公社 1972年